

多様な働き方の実現

テレワーク:『見える化』と“必死のコミュニケーション”

2021年 11 月
 株式会社 白山
 総務人事本部 忽那麻衣子

会社概要

商号	株式会社 白山
設立	1947年(昭和22年)10月15日
本社所在地	〒920-8203 石川県金沢市鞍月2-2
資本金	1億円
代表	米川 達也
事業概要	通信回線の布設・接続用品等、光通信関連製品、雷防護用品、樹脂成型品の開発・製造・販売と金属接合機械の開発製造
従業員数	126名(2021年11月時点)
事業所	金沢本社、金沢R&Dセンター(石川県金沢市) 東京本社(東京都豊島区池袋)、石川工場(石川県志賀町)、 飯能支店(埼玉県飯能市)、埼玉工場(埼玉県入間市)、 日高倉庫(埼玉県日高市)、中居事務所(埼玉県)

テレワーク導入の背景

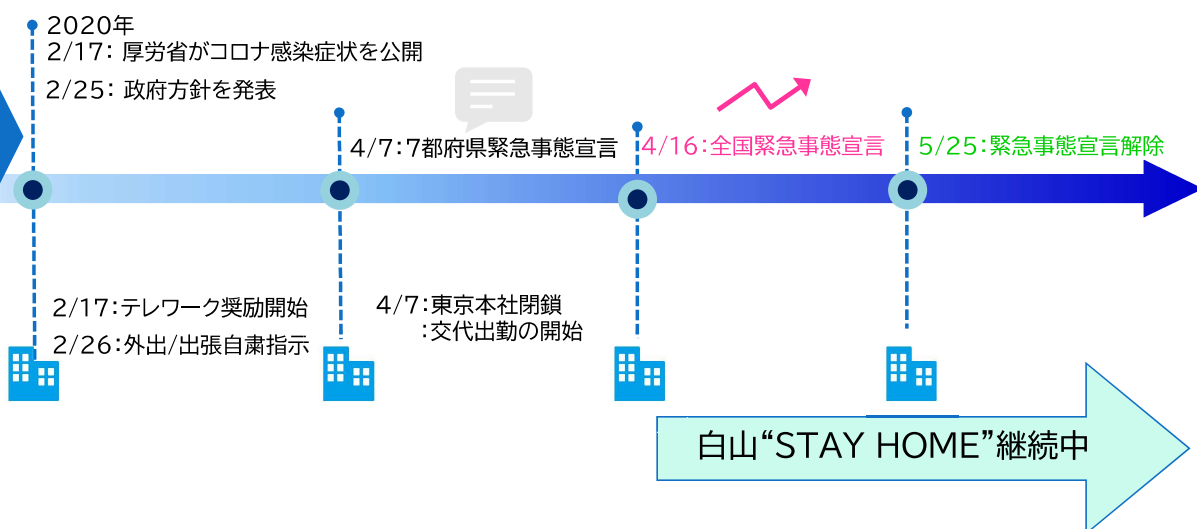
地理的課題



3

テレワーク導入の背景

感染症対策



★「従業員の命と工場をコロナ感染症から守る」

4

テレワークの実践状況

一次的な運用ではなく、新しい働き方としてテレワークを標準化
生産性の向上と従業員のワークライフバランスを意識、『働き方を柔軟化』させる

全社一律での採用ではなく、業務内容や職種にあわせて採用。
出社とリモートワークを組み合わせた『ハイブリッド』型で実施。

事業本部	テレワーク 実施人数	実施率
R&D本部	9名	100%
経営管理本部	22名	71%
事業統括本部	16名	62%
生産システム本部	6名	12%
品質保証本部	0名	0%
合計	53名	43%

※工場勤務者(直接工従事者)を除く

5

テレワーク体制の推進

2021年中期事業計画



6

新しい働き方を追求



働き方の改革・変革



働き方の改革・変革

多様性のある『働き方』には情報通信技術（ICT）を活用した、場所や時間にとらわれない柔軟な働き方＝テレワークが重要

ITツールの準備・導入



Microsoft365導入(早期導入済み)
 PCのセキュリティ対策
 スマートフォン・タブレット支給

Web採用セミナー開催
 Web採用面接実施
 オンライン研修の実施
 (情報セキュリティ教育)

ルール制度を作成



テレワーク就業規則の策定
 端末管理ガイドライン制定
 感染症ガイドライン策定

感染症対策・補助金申請
 福利厚生の充実

就業環境の整備

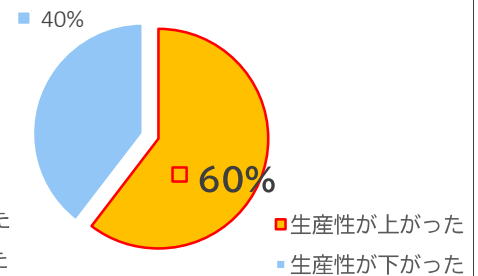
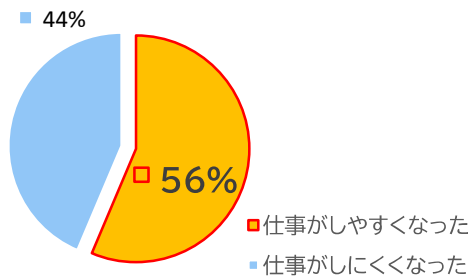
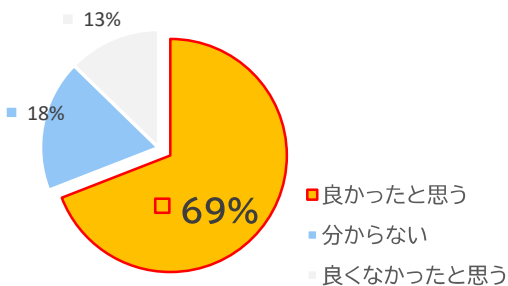


フリーアドレス制の導入
 オフィス閉鎖
 サテライトオフィス
 生産現場環境整備
 (エッセンシャルワーカの保護)

9

テレワークに関する従業員意識

テレワークを導入して良かったですか？ テレワーク導入で仕事はしやすくなりましたか？ 生産性に変化はありましたか？



10

1 効率化

時間削減による生産性の向上

通勤時間を有効的に利用することが可能となった。TV会議やWebツールによる会議システムが進み、移動時間の削減にもつながった。また、ビジネスチャットの活用により、従来の稟議承認フローでの管理が容易となり、フロー改善にもなっている。



不要レス

様々なコスト削減と最適利用

提案資料や会議資料を電子化することでペーパーレス化に貢献。紙コストの削減。オフィス環境もフリーアドレス制を導入し、サテライトオフィスの利用を推奨・一部オフィスを閉鎖し、新規ビジネスに利用検討など、オフィススペースの最適化と有効利用に貢献。（固定費の削減）



2



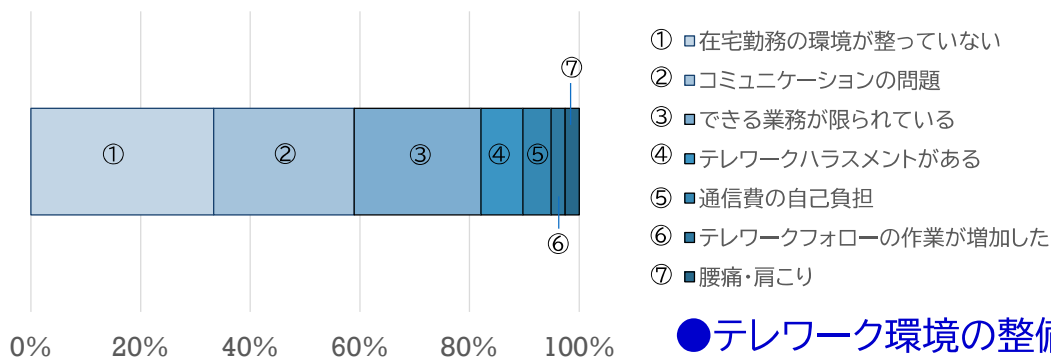
セルフマネジメント

自己・時間管理能力の向上

3

ITリテラシーはもちろん、セルフマネジメントやタイムマネジメントの意識を身に着けることが出来ている。目標達成に向けて、自立的・自律的な行動管理というものは容易ではないが、テレワーク導入前後では明らかにその意識は身につくつある。

テレワーク経験者の約4割が『業務支障がある』と回答



- テレワーク環境の整備・制度の構築
- コミュニケーション不足の解消
- 従業員の健康管理

- | | | |
|---|--------------|--------------------|
| 1 | 1on1の実施 | (上司・部下のコミュニケーション) |
| 2 | Teams朝礼(終礼) | (情報共有・相互理解) |
| 3 | 女性座談会 | (インフォーマルコミュニケーション) |
| 4 | オンライン社内イベント | (オンライン×オフライン) |
| 5 | 社内SNSの活用 | (毎日投稿) |
| 6 | 広報チーム作成 | (社内広報・会社との繋がり) |
| 7 | アンケートサーベイの実施 | (意識調査) |



まとめ: 当社のテレワークの考え方と取り組み方

● 目的の共有

「従業員の命と工場をコロナから守る」という目的を **全社で共有する**

「テレワークを採用する」**覚悟をきめる**

● 出来ることから始める

現在ある環境の中で、
できるところからスタートする

● ビジネスICTツール活用

生産現場をデジタル化し、
IoTによる見える化を進める

- ・社内SNS
- ・TV会議システム
- ・ファイル共有システム

★政府補助金の活用



重要なポイント

● コミュニケーション活性

「必死のコミュニケーション」

以前の2倍のコミュニケーション量を心がける。

● 新しい働き方を受け入れる

「仕事のしかたを変える」覚悟を決める

ワーク・ライフバランスの実践による、
家族互恵の再認識、多様な働き方の実践。

15



私たちは、「独創と挑戦」により新たな価値を創造し、
お客様やパートナーとの共存共栄を通して
社会の発展に貢献します。

16